

1. 事業報告

第29期

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月 31日

青森県下北郡大間町大字大間字内山48番地164

公益財団法人下北北通り地域振興財団

理事長 岩本 浩也

事業報告

令和7年4月1日から令和8年3月31日

1 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

地域社会の健全な発展を目的とする事業

事業別	予算額	決算額	達成率
公1 北通り地域住民に対する原子力発電に関する知識の普及に関する事業	11,533千円	10,966千円	95.1%
公2 北通り地域の活性化に関する事業	252,086千円	241,444千円	95.8%
共通	30,841千円	28,477千円	92.3%
法人	22,723千円	21,175千円	93.2%

(2) 資金調達の状況

① 資金調達

借入金等 なし

② 設備投資

- i 重要な固定資産の取得：多目的ホール屋根葺替工事、真空温水ヒータ更新工事を行った。
- ii 重要な固定資産の売却、除去、滅失等：ボイラーの更新に伴いボイラー1を除去した。

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (当該事業年度)
経常収益	239,440千円	247,693千円	240,960千円	291,922千円
当期経常増減額	△1,636千円	△1,439千円	△1,240千円	△1,062千円
正味財産期末残高	902,387千円	861,327千円	835,578千円	844,512千円

当期末正味財産増加の主な要因は固定資産の取得によるものである。

(4) 主な事業内容

事業	主要な事業の内容
1、博物館等の展示事業 (原子力諸資料の展示・説明) 通年	原子力郷土資料展示コーナーにおいて、次の4つのゾーンに区分し原子力発電に関する資料の展示等を行う。(無料) ① 北通りのいまむかしゾーン：北通り地域を中心とした歴史と原子力エネルギーとの共生について、年表と写真で紹介。 ② 海との共生ゾーン：原子力発電のしくみと安全性を説明するとともに、原子力発電と火力発電の相違点等について紹介。 ③ 安全の探求ゾーン：これからの原子力発電の安全性に強く求められている基本的な考え方として、未然に防止する深層防護の考え方に基づく、安全防止対策等がとられていることについて紹介。 ④ 日々の暮らしと原子力ゾーン：省資源国家としての日本のエネルギー事情、エネルギーのベストミックス、原子力の供給安定性等やこれからの原子燃料サイクルの概要について紹介。 <p style="text-align: right;">入場者 4,551人</p>

<p>2、主催公演事業 (公演の主催)</p>	<p>① 3/8 (日) 歌謡ショーを開催した。 出演：山本譲二、大石まどか 入場者 511 人</p> <p>② 1/25 (日) アコースティックコンサートを開催した。 出演：メンソーレ川端、ピッグとキラーズ 入場者 122 人</p> <p>③ 2/11 (水) 音楽鑑賞会を開催した。 出演：どぶろっく 入場者 640 人</p> <p>④ 12/14 (日) 北通演芸発表会を開催した。 出演団体：稲荷丸祭囃子保存会、歌夢歌夢レディース、蛭子琴の会、 大間北通ソーラン会、音器楽隊、佐井村赤十字奉仕団、 富士榮流・金沢順子・木村琴美 入場者 179 人</p> <p>⑤ ちょぺっとコンサート (毎月第3水曜日) を1回開催した。 イ 7/23 vol. 90 大間高校吹奏楽部&軽音楽同好会 入場者 90 人</p>
<p>3、施設の貸与事業 (各種施設の運営) 通年</p>	<p>① 室内温水プール (有料) 25m×5 コース、幼児用プール 大人 210 円、子供 100 円、幼児 50 円 ※北通り地域住民及び電源開発株式会社社員以外は5割増しとしている。 令和7年度は2,135人が利用した。</p> <p>② 屋内運動場 (有料) 36m×36m クレイ運動場 2,000 円/時間 (貸切以外の個人は無料) 令和7年度は4,384人が利用した。</p> <p>③ 多目的ホール・展示スペース・オープンスペース (有料) 固定席 288 席、可動席 324 席、2階可動席 141 席 (令和8年3月31日現在) 令和7年度は4,527人が利用した。</p> <p>④ 視聴覚室 (有料) : 30~50 人 (テーブル、イス、音響設備) 令和7年度は969人が利用した。</p> <p>⑤ 和室 (有料) : 30 畳、テーブル、座布団 令和7年度は110人が利用した。</p> <p>⑥ 図書室 (無料) ・蔵書 : 幼児、児童 8,680 冊、一般 18,326 冊、ビデオ 148 巻、DVD 337 枚 (令和8年3月31日現在) 令和7年度は1,800人が利用した。</p> <p>※①から⑤については、大間町、佐井村及び風間浦村の教育長が青少年の教育に資する事業を行うと認めた団体に対し、減免措置を講じている。</p>
<p>4、講座、セミナー、育成事業</p>	<p>① 水泳教室 (6月~8月の期間インストラクター講師による児童の部 (初級・中級・上級)、一般の部) 計6回開催した。 参加人数 153 人</p>

(各種教室の開催・参加無料)	② ヨガ教室（9月～11月）計8回開催した。	参加人数 103人
	③ エアロビクス教室（1月～2月）計8回開催した。	参加人数 90人
	④ バランスボールレッスン（2月～3月）計2回開催した。	参加人数 24人
	⑤ 屋内プールの無料開放を行った。	
	イ 5/5 こどもの日	利用者 3人
	ロ 8/23 夏休みプール祭り	利用者 19人
	ハ 10/13 スポーツの日	利用者 5人
	ニ 3/22 開館記念の日	利用者 10人
	⑥ 水中ウォーキングスタンプラリー（12月～3月の期間）を開催した。	参加人数 10人
令和7年度 総入館者数	※1 と 3 の合計数	18,476人

上記(4)の2、4の人数は3の施設の貸与事業の人数に含まれている。

(5) 重要な契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約の概要
R7.6.3	株式会社竹正工務店	66,000,000円	R7.6.5～ R7.12.5	多目的ホール屋根葺替
R7.6.25	株式会社ヒラカワ 仙台営業所青森出張所	10,450,000円	R7.7.1～ R7.10.31	真空温水ヒータ更新
R7.9.24	株式会社洪田産業	1,760,000円	R7.10.1～ R7.10.31	屋内運動場不陸修繕
R8.1.15	あべ電化	1,243,000円	R8.1.16～ R8.2.28	非常照明器具交換

(6) 職員に関する事項

令和8年3月31日現在

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	岩佐育夫	R 2. 7. 1	財団・会館業務総括	専務理事
事務局次長	越膳香織	R 3. 10. 1	財団・会館業務全般	J P B S 業務委託職員
一般職員	4名		財団・会館運營業務	〃
その他	4名		プール監視員業務	〃
〃	5名		日常清掃業務	〃

(7) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
R7. 5. 27	第1回 報告事項 令和6年度収支予算流用等の報告について 決議事項 ①令和6年度事業報告の承認について②令和6年度収支計算書類の承認について③評議員候補者1名推薦について④定時評議員会の招集について	可決
R7. 7. 25	第2回 (定款第32条第2項による決議) 決議事項 令和7年度収支補正予算(第1号)について	〃
R7. 10. 28	第3回 報告事項 代表理事等の職務執行状況の報告について	〃
R7. 11. 13	第4回 (定款第32条第2項による決議) 決議事項 ①理事候補者1名推薦の件②令和7年度第1回臨時評議員会の件	〃
R7. 12. 15	第5回 (定款第32条第2項による決議) 決議事項 理事長(法律上の代表理事)1名選定の件	〃
R8. 2. 26	第6回 報告事項 代表理事等の職務執行状況の報告について	〃
R8. 3. 23	第7回 (定款第32条第2項による決議) 決議事項 ①令和8年度事業計画について②令和8年度収支予算について	〃

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
R7. 6. 19	定時 報告事項 第28期の事業報告の内容報告の件 決議事項 ①第28期の計算書類承認の件②評議員1名選任の件	可決
R7. 12. 1	第1回臨時 (一般社団・財団法人法第194条第1項による決議) 決議事項 理事1名選任の件	〃

(8) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許認可年月日	備考
	なし		

(9) 対処すべき課題

法人の事業を維持、発展させるために対処すべき主要な課題、方針

- ・今年度は、多目的ホール屋根の被災に伴い約9ヶ月間利用を中止していたため入館者数が減少したが、近年は徐々に回復してきているので、今後も地域住民に足をはこんでもらえるようさらに工夫を凝らした事業企画に取り組む必要がある。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

令和8年3月31日現在

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
理事長	岩本浩也	令和8年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
専務理事	岩佐育夫	〃	常勤	4,500千円	〃
理事	村上純一	〃	非常勤	なし	〃
〃	曾根智子	〃	〃	〃	〃
〃	三浦高德	〃	〃	〃	〃

(2) 監事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
監事	高松慎悦	令和10年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
〃	内野雅王	〃	〃	〃	〃

(3) 評議員

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の兼職状況等
評議員 (会長)	野崎尚文	令和10年6月開催の定時評議員会の終結の日	非常勤	なし	なし
評議員	富岡 宏	〃	〃	〃	〃
〃	太田直樹	〃	〃	〃	〃
〃	石合慎吾	〃	〃	〃	〃

(4) 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任の理由
古賀 薫	評議員	R7.4.1	一身上の都合による
山本 隆	理事長・理事	R7.11.5	一身上の都合による

(5) 役員等の報酬等

非常勤の評議員及び役員は定款13条、27条で無報酬と定めている。

3 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

特になし

4 当該公益法人の運営体制の充実をはかるための取組

- ・公認会計士から定期的に会計処理の指導と決算期に決算書類の作成指導を受けている。
- ・事務局長及び次長による会計処理の点検を毎月実施している。
- ・会計事務等のセミナーを受講している。

以上

事業報告の附属明細書

- 1 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況
特になし

- 2 その他の記載事項
 - (1) 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項
特になし

 - (2) 事業の実施状況について補足すべき重要な事項
特になし

 - (3) 許認可、その他について補足すべき重要な事項
特になし

 - (4) 役員会等に関する補足すべき重要な事項
特になし

 - (5) 正味財産増減の状況及び財産の推移について補足すべき重要な事項
 - ① 今年度中の固定資産取得
 - A. 多目的ホール屋根葺替工事をした。 29,590千円
 - B. 真空温水ヒータ更新工事をした。 10,450千円
 - C. ウイング看板設置工事をした。 286千円
 - D. プール監視員室エアコン更新工事をした。 373千円
 - ② 前年度増減との比較
固定資産の取得による。

以上